



《柳井市スクール・コミュニティセンター》TEL. FAX 0820-22-0630

スクール・コミュニティだより
2026年度 No. 4 6月29日発行

E-mail shogaigakushu@city-yanai.jp

学校運営協議会の運営の充実に向けて

学校運営協議会の開催にあたっての留意事項

開催前

◆ 校長と学校運営協議会会長が、学校運営協議会のねらいを確認したり、協議の方向性を明確にしたりするための打ち合わせを行う。

◆ 開催通知を配付する際、学校運営協議会委員に事前に考えておいてほしい内容（中心協議題）について記述しておき、意見をもって出席していただけるよう工夫する。

開催時

◆ 開会時に学校運営協議会のねらい（事前打合わせの内容）を示し、協議の方向性を共有。

◆ 「前回協議した内容が、どのように進んでいるか」について確認する。

◆ 熟議の時間を十分確保するなど、参加者から幅広く意見を取り入れる工夫をする。

◆ 協議したことを、①すぐに取り組めるもの、②継続的に協議が必要なもの、③時間をかけ、様々な調整をしながら実現していく必要があるものなどに整理する。

開催後

◆ 協議した内容は全教職員に報告するとともに、保護者や地域住民にも学校だよりやCSだより、HP等で広く発信し、情報の共有に努める。

◆ 学校運営協議会での意見をもとに、地域協育ネット（地域学校協働活動）の仕組みを活用して、具体的な協働活動に結びつけていく。

それぞれの学校では、コミュニティスクールとして学校運営に関わる課題解決に向けて活発な協議が学校運営協議会で行われています。学校教育目標実現に向けてテーマを決めて、全ての学校において学校運営協議会委員の方々、教職員、児童生徒が参加する熟議を行っています。熟議では児童生徒が自分の考えを自分の言葉で伝える姿があり、コミュニケーション力も確実に身につけています。素晴らしい成果です。さらなる学校運営協議会の活性化と充実に向けて今一度上記（特に黄色で色付けされた箇所）について検証してみてください。気になる点があれば修正していきましょう。

大畠小中学校合同熟議の様子



「大畠の未来について語ろう」

～元気で魅力ある大畠地区をめざして～

上記のテーマをもとに事前に小中学生が考えた取組を地域の方に説明した後、グループ毎に熟議が行われました。協議内容を児童生徒が代表として発表しました。堂々とわかりやすく説明する児童生徒の姿が素晴らしかったです。

「地域の力を生かした学びを

より深い学びにするためのアイデア」

委員の方と先生方が知育・徳育・体育部会に分かれて上記テーマのもと熟議を行いました。地域・家庭・学校それぞれができる取組について意見が出され今後に繋がる熟議になりました。



柳東小学校での熟議の様子(委員と教職員で)